

熊本で最も信頼される不動産会社になろう！

2020年3月発行 121号

熊本でがんばる不動産屋からのおたより

いある @ 通信



熊本市内で新型コロナウイルス患者が出て非日常的な状況が続いております。政府の指導もあり、3月に予定されていた多くの行事が中止に。小中学校や公立高校も今年度の残りを休校にすることになってしまいました。うちの娘も学校の卒業記念イベントや部活動の謝恩会等が中止になりました。会場施設や宿泊施設、飲食店にとっては大打撃です。また、共働きやシングルの家庭を始め経済的にも大きな影響が広がりそうです。有事の財政出動や法律の整備は政府の使命です。こういった時こそ国や自治体は問題を現場に押し付けずに、休業支援や在宅での学習や就労への後押しを早急に決定すべき。国民の生活を護ること、具体的な政策で安心を示すことが政治への信頼の源なのではないでしょうか。

◆ 今月の不動産 【 熊本市八反田3丁目の中古住宅 】



熊本市東区八反田3丁目の築40年の中古住宅。数年前に相続され、4年前の熊本地震を経て空家状態で管理されていた住宅を残された家具の処分や屋根の補修を行い販売させていただいています。ホームインスペクション（住宅診断）済。託麻西小学校まで徒歩3分ほどの好立地の土地65坪、建物5DK・1,500万円の物件です。

空家問題が議論されている昨今。熊本地震の際、我々不動産業界は被災された方々の住いの確保に

奔走しました。その中で気づいたのはニーズがあっても相続問題や所有者の諸事情により貸すに貸せない空家が多い事です。空家の管理というものは思いの外エネルギーとお金を費やすものです。当社では士業の先生たちや遺品整理の専門家とタイアップし、そういった空家の利活用や売却に対応しております。介護や子育てで忙しく、これ以上ご実家のことに悩みたくない。そういった時こそご相談ください。必ずお役に立ちます！

株式会社リアルサービスの経営理念

- 一 わたし達は、お客様が幸せになるお手伝いをいたします。
- 二 わたし達は、不動産の仕事を通じて地域社会に貢献します。
- 三 わたし達は、不動産のプロとして誇りをもって働き、仲間達とその家族の幸せを守れるよう日々努力します。

株式会社リアルサービスの行動指針

- 一 わたし達は、お客様に嘘をつきません。
- 二 わたし達は、お客様にとってどのような不動産が必要か真剣に考えます。
- 三 わたし達は、その不動産はどのような利用のされ方がふさわしいか真剣に考えます。

陸上自衛隊第8後方支援連隊 30周年記念行事

まちづくりの会の先輩からの薦めで、陸上自衛隊第8後方支援連隊の後援会に入会させていただきました。そして早速30周年の記念式典におじゃましてきました。第8後方支援連隊は八景水谷の北熊本駐屯地に在り、自衛隊の兵站と衛生業務を担当する部隊です。式典では特殊車両を使って被弾した戦車と隊員を搬送、救出する訓練を見学させていただきました。やはり日本男児としては新型の戦闘車両やハイテク装備を目にすると萌えますね！こういった装備がこれから二度と実用されないことが何より大切ですが、今の民間企業では見ない隊員さん達の寡黙な優しさと礼儀正しさが印象に残りました。大和魂は、これからもしっかりと残していきたいですね。



書籍紹介



きこうきき
気候危機
山本 良一/著

フェアトレードの明石代表のご縁で来熊され、講演を聞かせていただいた環境経営学の大家でエコプロダクツ展示会実行委員長、山本教授の新著。地球温暖化による臨界値が迫り、今こそ「気候非常事態宣言」を發し将来世代のための新しい経済、社会システムへの変革が早急に必要と訴えます。

本文より

- ・気候非常事態を宣言し、動員計画を立案せよ
- ・世界平均気温を工業化以前比 1.5°C未満に抑える重要性
- ・世界中で気候ストライキをする青少年の爆発的增加
- ・各都市、各国の「気候非常事態宣言」の拡大
- ・日本、長崎県壱岐市の「気候非常事態宣言」

製作者：つつみやすきプロフィール

1974年7月7日 熊本市中央区水前寺の薬局の5人兄弟の長男に生まれる。
[学校]託麻原小学校、帯山中学校、熊本学園大学付属高校、熊本YMCA学院建築課
[経歴]現場監督から建築設計事務所勤務を経て、福岡の不動産会社に勤務。平成18年に開業・現職。平成31年度熊本県議会議員選挙熊本市第一区出馬・5642票次点
[資格]宅地建物取引士・不動産コンサルティングマスター・2級建築士・CFP
[所属団体]熊本市南倫理法人会、熊本法人会、熊本学付高校同窓会紫紺会、JAMP他

今月の数字

『1.5°C』

今月から暫く社会の重要な数字について書きます。「1.5°C」これは2015年にパリで開かれた「国連気候変動枠組条約締結国会議（通称COP）」で掲げられた『産業革命以前より世界の平均気温を2°Cより十分低く保ち、1.5°Cに抑える努力をする』を根拠とする数字です。この「パリ協定」は途上国も含む主要排出国が対象の画期的な枠組み（2019年に米国が脱退を表明）です。現在、世界の大気中のCO₂濃度は工業化以前280ppm→現在405ppmと約1.5倍に、重量としては1兆トン増えています。このまま1.5°Cの壁を越えれば氷河、凍土の溶解や温暖気候地域の熱帯化、極端な異常気象（大型台風の頻発や干ばつ）等、負の連鎖が進み、人類の生存において後戻りのできない局面に立たされると予測されています。この数字は世界に、「継続可能な社会の実現のために、経済と両立しながら低排出型社会を実現する必要性」を迫っているのです。

株式会社リアルサービス

〒862-0952 熊本市東区京塚本町3番1号

Tel 096-283-7772 Fax 096-283-7773

Hp <http://realservice.ne.jp>

✉ fp1@realservice.ne.jp

